

雷の子

カトリック町田教会
町田市 中町 3-2-1
電話 042-722-4504
FAX 042-722-4512

いかずちの子

<http://www.machida-catholic.jp/>



全能永遠の神よ、あなたは、御ひとり子の母、
汚れのない乙女マリアを、からだも魂も、ともに
天の栄光に上げられました。信じる民がいつも
天の国を求め、聖母とともに永遠の喜びに入る
ことができますように。

(8月15日 聖母の被昇天)

町田の魅力を発掘しています

助任司祭 小田 武直

おかげさまで司祭叙階のお
恵みを受け、五月五日（子供
の日）に、この町田教会に着
任させて頂きました。叙階後
最初の赴任地が町田教会とな
り、大変嬉しく思っておりま
す。何より町田教会の主任司
祭は、神学生の頃からお世話
になってきた林神父様であり、
神父様のもとで、司祭として
の働きを始められたことに、
恵み深い神のお導きを実感し
ています。

こちらに来て、はや二カ月、
町田教会と町田の町にすつ
かり愛着を感じているこの頃で
す。二カ月の間に多くのの方々
と対面することができ、活動
的で、エネルギー豊富な教会
の雰囲気、わくわくするも
のを感じています。また、お
もちゃ箱をひっくり返したよ
うな多彩な町の雰囲気にも、
魅力の尽きないエネルギーを
感じています。

町田は南多摩随一の都市で



町田教会での初ミサ（2021年5月9日）

あり、賑やかなイメージば
かりを抱いておりましたが、そ
れだけではない、都会と自然、
静と動とが共存する、表情豊
かな町であることを実感して
おります。JR町田駅北口の
商業ビルが乱立する中、町の
シンボル「光の舞」が天を指
して回転する風景には、いか
にも近代的な躍動する町を連
想させられますが、かたやそ
の足元には、時が止まったよ
うな、狭い路地裏の商店街が
軒を連ねているのです。しか
し、そんな町の賑わいを尻目
に、駅南口を降りて、境川の
ほとりに立てば、せせらぎに
憩う水鳥や青々と茂る水草、
また空き地の広がるのかな
風景が取り残されています。
また教会の周辺は、一見、平
凡な住宅街かと思いきや、そ
の住宅に隠されたところに、
大地の裂け目の如く、芹が谷

の谷が控えているのです。周
辺からかなり窪んだこの谷あ
いには、緑が覆いかぶさり、
最深部をせせらぎが走り、ま
さに都会のただ中に清らかな
溪谷美を出現させています。

このような町田のバラエ
ティ豊かな町の表情は、町田
教会の特色としても、また兼
ね備えられていることに、最
近気がつきました。日曜日と
もなれば、多くの人々が集い、
賑わう教会ですが、ひとたび
平日になると、日曜日の活況
や、町の喧騒が嘘のような静
謐なときを刻んでいます。そ
して一人、また一人と訪れる
人があり、熱心な祈りが捧げ
られているのです。活気ある
町田の町に開かれて、しかし、
決してその喧騒に飲み込まれ
るでもない町田教会。町のた
だ中にありながら、静と動、
豊かな魅力を併せ持つ町田教
会。この町、この教会で司祭
生活の第一歩を踏み出せたこ

素晴らしい共同体に恵まれて

運営委員 小杉 純子

昨年5月に町田へ引っ越し
をしてきました、ミサが再開
された6月に埼玉教区の小さ
な教会から転入しました。転
入してから数か月経過した
頃「運営委員をやりません
か？」とある方から声をかけ
ていただきました。町田教会

とに、言い知れぬ喜びを噛み
しめております。
さて私の叙階は、あいにく
コロナ禍第四波の吹き荒れる
最中と重なりましたが、今こ
のときにこそ、与えられた叙
階の恵みの意義を深めていき
たいと痛感しております。と
いうのも、私がこの信仰と出
会ったのも、人生の中で最も
暗く、辛い時期であったこと
を思い返すからです。そのよ
うにイエスは、いつも闇のた
だ中に光として来られる方な
のであり、キリスト教の歴史
においても、受難のときにこ
そ、世が決して知ることのな
い希望として、信仰が光を放
ち続けてきたからです。

光と闇、静と動、地上のあ
らゆるコントラストを見つめ
ながら、その中に、全てを愛
で包み込むイエスの光を見出
していったらと、漠然とした
未来像を展らませております。

のことは何も分からないのに、
運営委員を引き受けて大丈夫
だろうか？ もっと適任者が
いらつしやるはず……しかも、
こんなに大きな教会の運営に
携わったことはないし、こん
な私で役に立つだろうか等々、
色々な想いが頭をよぎりまし

た。そこで、以前所属していた教会の仲の良い友人に打ち明けたところ、その方は「運営委員は神様のためにやるお仕事だから」と、私の背中をポンと押ししてくれたのです。

右も左も分らない私に務まるだろうかと不安でしたが、今年2月に運営委員のお仲間に入れていただきました。第1回目の運営委員会での自己紹介では、緊張のあまり名前を述べることを忘れてしまったほどでした。町田教会の運営委員の皆様は、教会の中で起きていたり問題に真正面から向き合い、受け止めながらご自分の意見を述べられていることに驚きを隠せませんでした。意見を述べる時も丁寧に空気を感ぜながら述べてくださいますし、合間合間に神父様がコメントしてくださったり、議長さんが上手に議題を閉めてくださるので居心地がとても良いです。私は会議中の書記をしておりませんが、会議後、会議の内容を確認したり、質問したりすると皆様とても丁寧に教えてくださいます。運営委員会に参加して、今教会のためにできることを微力ながら捧げることができたら嬉しいと思えるようになりまし。

コロナ真っ最中の厳しい状況下で、教会では行事がキャンセルになつたり活動が制限されたりと色々な制約があり恐らく会議内容は普段の半分もしくは3分の1ぐらいの議事量だと思えます。それでも昨年ミサが再開された時のあの震えるような感動をいつまでも忘れないように、当時の感動と感謝の気持ちを心の底にいつまでも置きながら、教会と関われること、運営委員の皆様や教会の皆様と関われることに感謝し、運営委員の一員としての務めを果たしていきたいと思えます。

何タラントンを持ってますか？
財務委員長 奥村 耕平

2021年6月末時点での町田教会の財務状況は健全です。聖書に出てくる貨幣の単位である「タラントン」で換算すると町田教会は何タラントンを持っていてるか？ふと疑問に思つて調べてみました。

聖書には、色々なお金の話の中で貨幣の単位が出てきます。皇帝のものは皇帝に返しなさいと言われた貨幣は、ローマ帝国貨幣「デナリオン」です（マルコ12:14）。当時はブドウ畑で働けば、1デナリオンを貰えました（マタイ20:2）。一日分働いた日当です。現在の日本の価値で、1デナリオンはいくらでしょうか。1デナリオ

伝染 教皇フランシスコのメッセージ 監修 カトリック中央協議会 (イラストルポ・池永廣美)

イエスはいつも私たち一人一人のために祈っています。

宣教活動の中で祈りに潜心(心を落ちつけて御父との対話)一心に考えること

父よ、彼らをお赦しください、彼らは自分が何をしているのかわからないのです (ルカ23:34)

十字架上でわたしたちのために祈るイエス

「わたしの神よ、わたしの神よ、なぜ、わたしを見捨てられたのですか」(詩編22:2)

十字架の上で、愛を差し出した御父の賜物は成就

私の神! 父よ、わたしの霊をみ手に委ねます

私たちの救い

死

復活

イエスは決定的なときに祈ります!

受難

私たちはすでに聖霊の交わりの中で、イエスの御父との対話の中に迎え入れられているのです。

受難、死、復活、すべては私たちのために捧げられた!

御父は祈りを聞き入れます

福音書の記述から入

受難と死に向かっています。祈りが深まってくる様子が見える

アッバ(お父さん) (マルコ14:36)

神の沈黙の闇に包まれて

十字架の3時間すべてが祈り!

私はあなたのために祈りました。最後の晩餐で、そして十字架の木の上で

イエスは私のために祈っています。

御父

イエス

イエス

イエス

ンは7440円相当と換算で
きます(日本の平均最低賃金
の時給930円×8時間
7440円/日)。

次に1タラントンは、デナ
リオンに換算すると6000
デナリオンとのことです。非
常に大きなお金です。日常生
活では使われない貨幣だっ
たこととです。1タラント
ンは約4千4百万円相当です
(7440円×6000デナ
リオン=44400万円)。

日本の平均年収330万円
を基準にすると、約13年分
の年収に相当する金額です。

「マタイ25:15に出てくる悪
い僕(しもべ)、1タラントンを地中
に埋めて隠し、増やす努力を
しませんでした。1タラント
ンが非常に大きな価値なので
失うことのリスクを考えると、
悪い僕がとった行動もうなず
けます。

コロナ禍で教会に来るのも
制限されて、ご不便をお掛けし
ておりますが、21年1月～6月
の間に皆様から10・8百万
円の献金を頂きました。収入
全体では12・3百万円で対
予算比62%です。一方支出は
抑えて頂いて、6・3百万円
44%です。そのうち東京教区
への本部献金が4・3百万円
です。収入と支出の差が、資
産増となる金額ですが、6月
末で6百万円増となりました。

誠に御礼を申し上げます。

先ほどの換算値を用い6月
末の町田教会資産残高を換算
しますと、約2・6タラント
ンです。聖書のお金の価値か
ら考えるのも面白いですね。
これからも引続き、献金を
よろしくお願い致します。

「福島やさい畑」を
忘れないでください

町田教会被災地支援センター
事務局 立木 欣吾

いつも福島県の野菜や果物、
それに東北地方の名産品をご
購入いただきありがとうございます。
NPO法人「福島や
さい畑」は首都圏を中心にた
くさんの教会で広く、長く出
張販売をしております。

町田教会では2011年東
北大震災があった年の秋か
ら、主に奇数月に販売をして
います。台風や酷暑にも負け
ず、教会のいるいろいろな方にお
手伝いいただきながら50回近
く販売を重ねてきました。新
年会やヤコブ祭、長寿感謝の
日の茶話会などでも、果物や
物産を使っていたいただき、美味
しかったよ、とのお声をいた
だくことも多くなりました。
しかし、昨年1月の販売以
降、コロナ感染の広がりで教
会では販売できなくなりまし
た。売店の周囲に密の状態を
作ってしまうことが理由です。

福島県の農家の方はカトリッ
ク教会だけに野菜をおろして
いるわけではありませんが、
現在の売上額はコロナ前の半
分に届くかどうかだそうです。
従業員も6名の内半分がおや
めになり3人になっています。
コロナ下では、全国で5ヶ
所程度の教会で(東京以外)
委託販売しているそうです。
売上げの大部分は、お客様
からの注文を受けての宅急便
配送が占めています。包装等
にも手間がかかるけれども、
コロナが落ち着いてまた教会
での出張販売が再開した時に

備えて、小口注文も一つひと
つ丁寧に行っているそうです。
その他には、こども食堂に
無料で野菜や果物をお届けす
る支援活動を継続しています。
町田教会にもファックス注
文で、配達された野菜や果物
をお近くの方と分け合ってい
ただいている方々もいて、そ
の積み重ねに助けられています
すと、現在代表をされている
遠藤琢也理事長代行(いつも
教会で販売してくれていた遠
藤さん)は以前と変わらぬ元
気な声で話してくれました。
注文はFAX、電話、メー

ルなどの方法があります。商
品名と値段を書いたFAX用
紙は教会掲示板のところに置
いてあります。
大震災と原発事故で多くの
ものを失った福島の人たち、
コロナの感染者数も少なくあ
りません。それでもめげずに、
変わらず「美味しい福島」を
届けてくれていきます。教会の
方とめぐり逢い、つながり、
支えられていることに感謝し
ています、という遠藤さんの
電話口での声に、人の持つ強
さや優しさを教えられたよう
な気がしました。

特別
寄稿

離れていても、キリストにおいて

広島教区司祭 大西 勇史

町田教会の皆様、はじめまして。広島教区
司祭の大西神父と申します。「どちらの神父
さんかしら？」と思われる方も沢山いらつ
しゃると思います。編集部の方が昨年放送
されたNHKの「サラメシ」を見て知ってく
ださり、お声をかけていただきました。こ
うして紙面を通じて、皆様とお会いできて
嬉しく思います(本当は直接会いたい!)。
町田教会は、東京教区でも指折りの信徒
数を誇る大きな教会というイメージがあり
ます。まだ一度も伺ったことはありません
が、林神父様には神学生時代にお世話にな
りましたし、小田神父様とは神父様が神学
校に入学される以前から交流がありました。
「雷の子」執筆にあたり、その他にも
「町田教会とご縁はないかなあ」と思案
していた6月末。1人の青年がミサにやつ

てきました。人数制限などせずとも、普段
から参列者20人の主日のミサです。長身で
見慣れぬ顔の青年は目立って仕方がありま
せん。ご高齢の信者さん達は興味津々のご
様子。お知らせの際にどちらから来られた
のか尋ねてみると、なんと「町田教会から
です」と言うではありませんか。仕事の関
係でしばらくの間、益田市に住むことに
なつたらしいのです。毎週ミサに通い、侍
者までしてくれる突然現れた大型新人に信
者さん達も大喜び。即戦力として大いに助
けられています。
この夏は、その青年を助け手として送つ
てくださった神様に感謝し、彼の故郷であ
る町田教会の皆様のためにもお祈りいたし
ます。離れていても、キリストにおいてひ
とつ。

コロナ下での教会学校

教会学校担当 島田 和人

2020年2月より土曜学校が中止になりました。その後、日曜学校も合流して、8月末からZOOMを用いたオンライン教会学校を開催しました。内容は、歌・お祈り・神父様のお話・要理・ゲームで、以下はその試行錯誤の報告です。

歌は事前にスキヤンした歌詞を画面に表示し、ギターに合わせて参加者全員が歌うようにしました。これで歌えるものだと思って始めたのですが、ZOOMでは各自の音に僅かなタイムラグがあり、バラバラの音が聞こえてきて歌になりません。その後、録音したギターの音を流して歌う方法を試したり（パソコンのパワー不足で音が途切れるため却下）、機械の歌に合わせてたり（歌いつらくて却下）、いろいろ試しましたが、最終的にはギターを弾いている人が歌い、それ以外の人はパソコンをミュート（自分の音は消して、他の人の音は聞こえる状態）にし、それぞれがギターの歌に合わせて歌う方法に落ち着きました。

お祈りも、全員が音を出したままお祈りをすると、タイムラグにより少しずつずれた



ZOOMを使つての教会学校の一コマ

音がたくさん聞こえ、わけがわからなくなつてしまいます。これも、誰か一人がお祈りを唱え、それ以外の人はパソコンをミュートにしてお祈りをする方法になりました。

神父様のお話は特に問題なく聞くことができました。

要理は画面の端が途切れて見えないことや、スマートフォンで参加している人には画面が小さくて文字がよく見えないという問題があることもわかりました。

ゲームはワードウルフ・色鬼・しりとりに等、オンラインでできるゲームを行いました。最初、オンラインではどんなゲームができるかわからず、悩んだ記憶があります。オンラインでは、音が小さ

い、画面が出ない等の機械のトラブルが多かったようです。また、画面に何かを表示している時は全員の顔が見えないため、全体の雰囲気が変わりづらいと感じました。一方、オンラインでは距離は関係ないために、町田教会から遠くに住む子でも参加しやすいというメリットがありました。

今回の試みは機械・通信トラブルやできることの制限があり、最初は戸惑うことが多かったですが、コロナ下で実際に会うことができない中、皆で集まることができるとは有意義なツールだと感じます。今後も緊急事態宣言などで、教会で開催できないときにはオンラインを活用していきたいと思えます。

一年半ぶりの再会



長いあいだのお休みを経て、久々に再会した日曜学校の子供たち（7月11日）

『炊き出しの列に並ぶイエス』
（フリッツ・アイヘンバーク
|| ドイツの木版画）



小田神父様は叙階カードにこの絵を選んだ理由について「貧しき人、弱い人の側に立たれる主イエスに倣い、自らの豊かさ、栄光を求めず、自らではなく、貧しさ、弱さのうちにこそ働かれる、神の力を求めていく司祭職となるように、との願いを込めて選びました」と記している。

編集より

今回、特別寄稿をお願いした大西神父様は、「どうも、神父です」というブログを本年一月に終了され、現在はインスタグラム [yu_ji.onishi](https://www.instagram.com/yu_ji.onishi/) を日々更新されています。

信者動静

2021年4月～7月

(個人情報のため、削除しています)

☆お詫びと訂正

336号1ページの写真に「小田武直新助祭」とあるのは「小田武直新助任司祭」の誤記です。お詫びして訂正します。小田神父様ごめんなさい。